

事業番号	03 10 03	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等教育振興事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト	8-5-1 教育再生プロジェクト(高等教育全体の振興)			課・室	私学・高等教育課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 2 信州に根ざし世界に通じる人材の育成			E-mail	shigaku-koto@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	大学と地域、大学間の連携を促進することにより、高等教育機関が担う知の拠点機能(教育・研究・社会貢献)を充実し、地域課題の解決を図るとともに、長野県で学ぶ魅力を発信することを目指す。 また、高等教育参与を設置し、有識者の意見を求め、高等教育の振興施策の効果的な推進につなげていく。		
現状(予算編成時)	○地域課題は複雑・多様化しており、大学との連携により取り組むことが有効な課題も多い。また、大学の学びとして地域と連携した取組を行うことが、課題解決能力等の育成に有効であり、取組の充実を求めている県内大学が多い。 ○県内には地域貢献度が高いとされる大学も多いが、一層、人材、情報、技術を集積し、地域と連携した取組を通じて地域社会の中核的存在として地域に貢献することが求められる。 ○県内の大学進学者の8割以上が県外大学へ進学しており、県内大学等から積極的な情報発信が必要という意見が多い。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 「しあわせ信州創造プラン」の政策推進の基本方針として、『人』と『知』の基盤づくりを掲げており、「未来を切り拓く知恵と行動力を持った人材が育つ知の拠点づくり」が必要とされている。	
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)		
	大学の持つ専門性(教育・研究機能)や人材の有効活用による地域貢献が促進されるとともに、大学が知の拠点として充実する。 ○補助金を活用した取組数:7件 県内外の高校生等に、長野県で学ぶことの魅力や内容についての理解度、認知度が高まり、県内大学の志願者が増加する。 ○県内大学志願者数:11,950人→H27度志願者数12,000人		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H26事業実績
			H26 (当初) (決算) H27 (当初)
大学・地域連携事業補助金	補助金	大学が持つ専門性を活かし、地域と連携して、行政・地域だけでは解決できない県政課題・地域課題の解決を図る取組の立ち上げを支援。 補助先(県内私立大学・短期大学)	28,056 23,809 0
信州で学ぼう!大学発信事業補助金	補助金	県の知の拠点としての大学の魅力と、長野県で学ぶことの魅力を併せて発信する取組を支援。 補助先(高等教育コンソーシアム信州)	1,000 1,000 0
信州で学ぶ魅力“大発見”事業	委託		0 0 10,838
「高等教育コンソーシアム信州」特別会員負担金	負担金		0 0 100
その他経費	直接	新たに設置した高等教育参与に関する経費や、その他事務費等	3,199 3,901 5,777
		合計	32,255 28,710 16,715

事業コスト	区	分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越			0	29,618
		当初予算			32,255	16,715
		補正予算			30,765	0
		合計(A)	0	0	63,020	46,333
	Aの財源	一般財源			33,391	6,032
		県債			0	0
		国庫支出金			29,618	29,618
		その他	0	0	11	10,683
	決算額(B)			28,710		
概算職員数(人)			3.00	3.00		
概算人件費		0	0	24,774	24,774	
概算事業費(B(A)+C)		0	0	53,484	71,107	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
補助金を活用した取組数	—	7件	10件	達成	12件
県内大学志願者数	H25 11,950人	H27 12,000人	12,809人	達成	平成27年4月入学時の維持

目標に対する成果の状況	概ね計画していた内容を実施することができ、目標は達成できたが、今後につながるためには継続的な取組が必要である。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	「大学・地域連携事業補助金」については、H26繰越予算において地域課題の解決に対する取組の充実を図り実施する。 「信州で学ぼう!大学発進事業補助金」及び「信州で学ぶ魅力“大発見”事業」については、今年度の取組を踏まえ、より効果的なPRが行えるよう内容を見直し、H26繰越予算及び基金を活用し実施する。